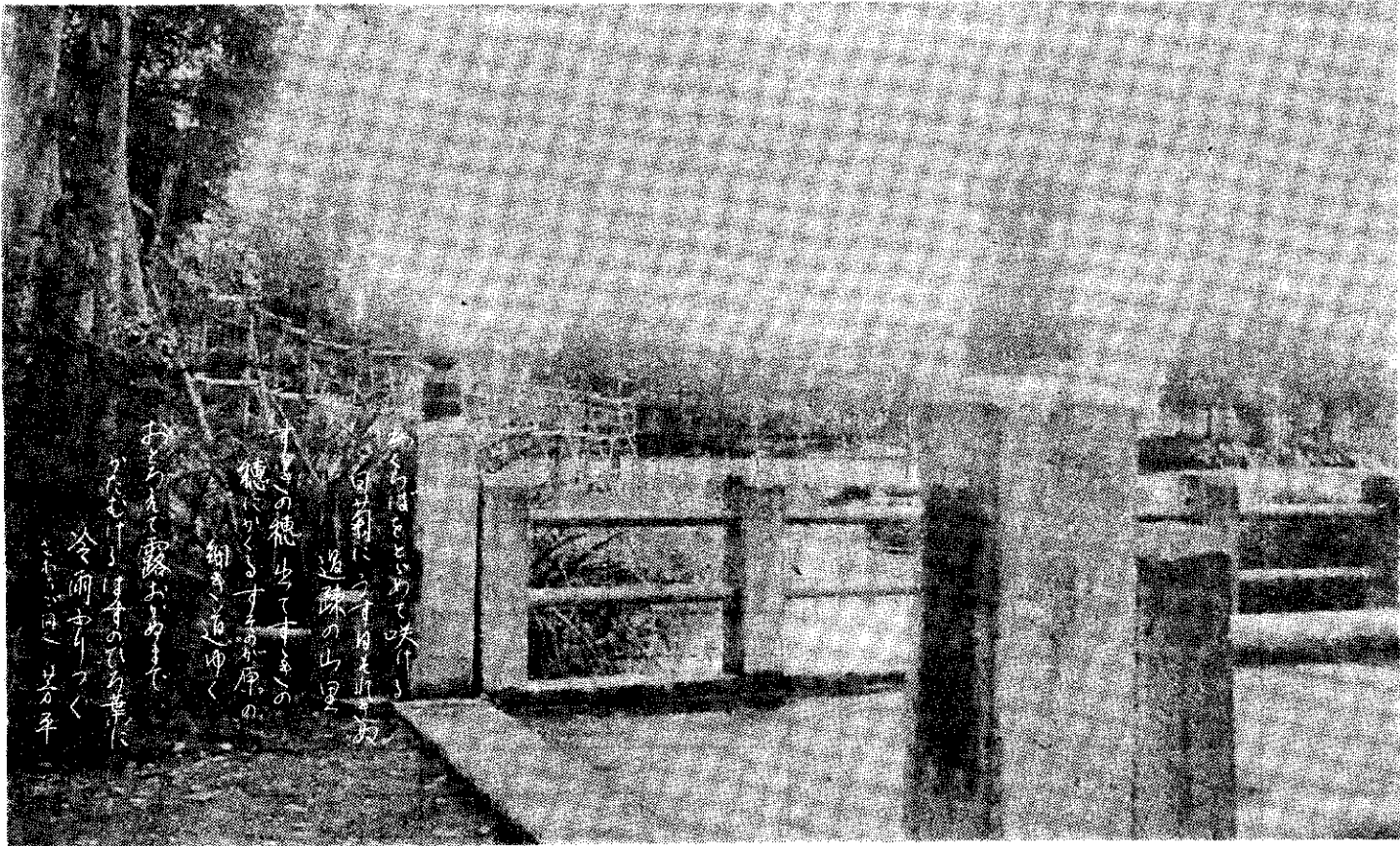


報 廣
ま
っ
た
い

昭和45年11月1日発行
第141号
東頭城郡松代町公民館
館長 富沢清次
電話 松代1番
印刷 松代印刷所



雨の中で
壮年

スポーツ・テスト

十月十日は「体育の日」。この日町では三十才以上の入達のスポーツ・テストを行いました。

朝来の雨ですっかり出足がにぶりが、その決行も危ぶまれたのですが、それでも約三十名の方が朝九時より会場である松代小学校につめかけ、一生懸命にテストに参加されました。

このテストは自分の持つ体力がどの位なのか、それを実際の年令と比べてみてどんなものかを知り今後自分の資料にする為のものです。が、集まられた人達は、それぞれ身軽な服装で一つ一つの種目を行なっていました。テストの結果は一般に握力が弱く、それに対して持久力が他の平均を上まわるといふ事でした。概して実際の年令に比べて体力年令は若く、参加者は大喜び、明日からの活動に自信が出たということ、ますますの成績でした。

この種目は、反復横とび(敏し
よう性)、垂直とび(瞬発力)、握
力(筋力)、シグザグドリプル(巧
ち性)、急歩(持久性、男子一五〇
〇米、女子一〇〇〇米)の五種目
ですが、皆元氣一ばいにテストを
終わりました。

人口遂に一人台を割る

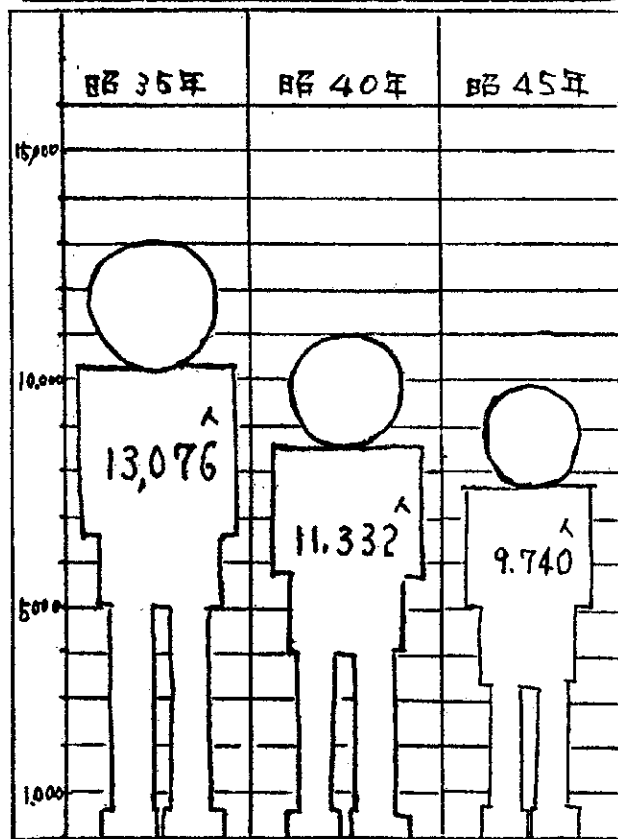
国勢調査の結果が一部発表

十月一日全国一斉に行なわれた国勢調査による細部の集計はまだ出ていませんが、この程町の統計係より人口総数が発表されました。それによりますと、東頸城郡で唯一の一人以上の町村であった松代町も遂に一人を割り、過疎現象の実態を示めました。

いづれ細かい統計は後程発表されることですが、その統計は今後いろいろな面できっと問題をなげかけるものと思われれます。

松代町の人口は九、七四〇人でその内訳は男四、八六三人、女四、八七七人となっております。これを一〇年前の昭和三五年や五年前の四〇年と比較した別図表を見ましても五年間にいづれも一、五〇〇人以上の人口減となっております。一〇年間に三、三三六人(男一、五七四人、女一、七六三人)もが少なくなくなっています。更に世帯数をみてみますと一〇年間に一七九戸の減となり、旧松代村地区が三二戸、旧山平地区が九三戸、旧奴奈川地区が五四戸の減で、過疎度の高い山平地区では一つの部落で二二戸という所もありました。ただ大字松代のみが一〇年間に四六戸

年度別人口背くらび



の増となっており、ある意味での小さな都市化の傾向をみせています。

過疎問題は単にマスコミのみが大きな話題として取上げられているばかりではなく、直接その現実の中にある町行政でも、これが対策を今までも種々検討し、いろいろな方法を実践してきていますが、今後は更にこの資料を基にして一層

細かい対策方法が講ぜられることでしょうが、よく言われる「町づくり」「村づくり」の中で私たち一人一人も考え、進んでその対策に取組んでこそ、初めて方法も生れるものと考えられますので、今後の「町づくり」には一体となつて進められんことを強く望みたいものです。

国勢調査人口集計表 46.10

字 名	世帯数	男	女	人口計
代戸	442	905	902	1,807
荒	36	79	89	168
平刈	27	55	65	120
沢丸	49	112	108	220
畑山	33	88	85	173
年尻	23	47	39	86
沢水	23	58	42	106
山平	36	86	97	183
山老	86	177	212	389
伏地	25	63	67	130
山沢	51	98	105	203
山老	63	136	155	291
伏地	49	100	92	192
山沢	77	182	185	367
山老	8	21	20	41
山沢	45	106	89	195
山老	86	193	189	382
山沢	28	64	52	116
山老	14	45	29	74
山沢	23	56	48	104
山老	9	20	15	35
山沢	32	65	28	144
山老	60	127	116	243
山沢	36	76	90	166
山老	47	89	91	180
山沢	46	99	91	190
山老	15	34	34	68
山沢	24	48	50	98
山老	57	129	112	241
山沢	38	68	71	139
山老	127	282	253	535
山沢	85	196	183	379
山老	45	94	100	194
山沢	20	44	40	84
山老	218	421	481	902
山沢	37	80	85	165
山老	28	62	53	115
山沢	58	142	135	277
山老	55	116	122	238
計	2,261	4,863	4,877	9,740

町内の各道路工事 殆んど終る

冬場を迎えようとしている昨今、今年度当初計画された町内各地の道路工事が殆んど終り、立派な道路や橋が出来上りました。現在町内の主要道路は国道を初めとして各処で工事が行なわれており、交通機関はもとより、いろいろな面で大変不便を感じておりますが、その迂回路も完備されていませんが、現状の打開も含めて、部落間を結ぶ道路の竣工は早くから希望されてきたものです。

年次計画によりその改修や整備が着々と施工されていることは大変喜ばしいことで、本年度は大伏・海老間を初めとし、いづれも市員四米の道路工事が行なわれ車も通われるということ地元はもとより関係者は喜び合っています。本年度は災害復旧を別として、別表の如く六線、橋梁の四ヶ所が計画され竣工されたものですが、今後は更に町内各地の道路が完備され、すべての面で便利になっていくことを心から願うものです。

秋の交通安全運動をかえりみて

自動車交通の発展は、国家社会の繁栄と、人々の社会生活に大きな利便をもたらしています。

しかしその反面、交通事故による犠牲者は、年々増加の傾向にあり、交通戦争という言葉も、最早や耳新しいものではなくなりました。だが、交通事故は決して天災ではないと思えます。何としても防止しなければなりません。

この様な観点から国が主体となり、市町村で交通安全運動を毎年実施いたしております。当松代町も秋の交通安全運動を一〇月六日から一五日まで、町交通対策協会が主体となり、安全協会、運転者協会、母の会、小・中学校、県立松代高校、農協、三郵便局、各事業所の協力で実施しました。

この運動の趣旨は歩行者の交通マナーは勿論、運転者の酒酔運転の防止、過積載無謀運転の防止で

●道路改装			
路線名	延長	員	経費
大伏～海老	322.88 m	4	約 300万
蓬平～居村	60 m	3	
小貫～地内	612 m	4	
千歳～大戸	100 m	4	
	650 m		
●橋 梁			
学島橋(菅刈)	40.8 m	2	822万
大二堂橋(儀明)	2	4	32
樋ケ沢(名平)	2	4	109
			152
●			
田野倉線	432 m	6	1,000万

ちよつと待て!!

河川にゴミを捨てるのは

長い冬を迎える準備に大変お忙しいことでしょう。大掃除などをされ、そのゴミをどうされているでしょうか。

最近大きなゴミなどを近くの河川に捨てるのが目立っています。このことは河川法施行令が改正され十一月七日から施行される政令の中に「河川の流水等について河川管理上支障を及ぼすおそれ

す。期間中、街頭指導に立たれた方々は延二三五名、正しい道路横断、歩道のないところの右側通行の指導です。児童は学校の指導が徹底し、よく守られていました。一般者は道路での立話や、左側を歩く姿が見受けられました。又峠地内で警察の協力のもと初日である六日の午後二時から四時まで交通指導所を設置、全通過車輛を対象に安全運転を呼びかけました。この二時間の間に通過した車輛は一二五台、内免許不携帯、その他の交通違反者が三、四件ありましたが、違反というイメージが当時者にはありませんでした。又六日には安全協会などの協力で、県道国道の危険ヶ所の雑草刈取作業を行い、通過車輛に大変喜ばれました。今年春から事故が少なく九月まで昨年同期に比較し六件も減少したので交通関係機関団体で

ある行為の禁止」という項目があり、「二、河川区域内の土地に土石(砂を含む)又はゴミ、ふん尿、鳥獣の死体その他の汚物若しくは廃物を捨てること……」という条項に該当し、罰せられることになりました。又この法令では河川区域内に建築廃材、産業廃棄物を捨てることも禁じられているばかりでなく燃えがら等も該当になり罰金又は懲役の刑を受けることになりました。

河川にゴミを捨てるのは、たゞ衛生上困るだけではありません。そのため、水の流れがスムーズでなくなり、大雨等の場合台には洪水となる恐れが多々あります。

特に降雪期には大変困る事態を引き起こすことがありますので、皆んなで河川にゴミを捨てない様に気をつけましょう。



も日頃交通安全を呼びかけていた成果と見ていましたが、この運動期間の中盤になると、郡東部の松代・松之山で競争の様になり死亡傷者が出、住民各位に大変な恐怖とショックを与えました。六日から一五日までの一〇日間に県内で起きた交通事故件数は四三二件、死者が一〇名、傷者が五六九名で、その内容は、わき見運転、スピードの出し過ぎ、追越し、酒酔運転となつています。

特にこれからは一日ごとに寒く雨風の日が続きやすい危険な季節です。兎角安全を忘れ勝ちですから運転者や歩行者の皆さん、今後この運動をさかんに、一件の事故も出さないという自覚で明るい町づくりにご協力ください。

火災に備えて水槽を

今年も八基を施設する

町では万一の場合に備えて、町内各部落に防火水槽の設置を計画。この程その全部の工事が完了し、防火の体制作りに一役買うことになりました。

今年には濁、片桐山、桐山、勸平清水、小貫、蓬平、海老の八部落です。毎年町内各部落に設置されているものですが、たゞ部落に水

槽を設けることだけで、防火体制が完備されたというものではなく、それに対する取付道路や、消防道路も必要になり、更に消防ポンプの充実も考え、本年度は三台購入し各部落に配置、万全を期すべく配慮したのですが、火災は単に施設々備の充実だけでは食止められるものでなく、一人一人の心構えが大切な事は申すまでもありませんが、係では特に冬場をむかえての火災防止に一層留意されることを希望することでした。

農集電話加入者の皆さんへ

おねがい

農集電話には、緊急時における通報用のためボタンがついていますが、このボタンは緊急通話をしたいときだけ使用することになっています。

最近他人の通話中に通話をやめさせるため、ボタンを使用し話中の人が迷惑する事例がありますので、このようなことのないよう特にご注意ください。

また農集電話の場合は、朝晩の

ご利用が大変こんでいますので、用件は出来るだけ簡単に要領よくすませるようお願いいたします。

※ 受話器がはずれていますとその回線は全部つながらなくなります。最近受話器はずれが多く故障の原因になっていきますので、受話器はきちんと置くようお願いいたします。

※ 普通電話にお掛けになる時は、交換手に番号をつけてそのままお待ち下さい。呼び出し音が入りませんので出ないと思ひ、又局を呼ぶ人があります。そうしますと普通電話の人と交換手と農集

選考会につめかけた希望者。



◇ いろいろな問題を含めての冬期出稼ぎが今年も初まろうとしています。この所毎日の様に職場選考が行なわれていますが、求人難の故か東京・名古屋・大阪方面から大手会社も見え、役場の会議室は賑わっています。係では、今年の出稼者数はほぼ昨年と同じ位ではないかといっています。写真は



米の出荷おわる

◇ 早朝から耕運機の音を響かせての米の出荷がほぼ終了しました。詳しい数量は後程発表されることですが、一部で減収も伝えられているだけに、気になる集荷状況です。写真は農協倉庫で行なわれている出荷米検査風景。

の人と混乱が生じますので重ねておねがいをいたします。

※ 電話を代る時は受話器をかけたまま通話が切れてしまいますので、市外からの時など特にご注意下さい。

松代郵便局
室野郵便局

冬の荷物取扱いについて

冬季間十日町駅へ小荷物等が到着すると、トラック輸送が不可能なため、駅から入荷案内が個人宛に発送され、その回答を受けた後に直江津駅へ回送されるという手数がかゝり、日数が相当かゝります。

品物によっては腐敗するといふようなことにもなりかねませんので、出稼者の方にはもとより、一般の方からもこの点を十分ご理解いただき、冬季間に限って最初から直江津駅へ荷物が到着するようにして下さい。

東京方面の親類知人の方にもついでの際にこのことを伝えておいて下さると好都合かと思ひます。

郡PTA大会開かる

◇ 十月の二十三日、奴奈川中学校を会場に東頸城郡PTA大会が開かれました。この日は町長を初め町内各PTA会長等も参加、郡内各町村より約三〇〇名が一堂に集い子ども教育の為に一日の討議を行いました。尚当日の記念講演では女子短大助教授の岩井勇雄先生が「家庭教育を考える」と題し有意義なお話しをなさいました。

